

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

みなぎる闘志！



準備運動大事です！



元気な声が響きました！



安定してます！



絶妙なバランス！



余裕っす



お、おう

おおきみようちえん うんどうかい

楽しい入場♪



集中



お見事！



颯爽と！



素晴らしい開脚！



10月6日（日）、令和元年度大宜味幼稚園運動会が旧大宜味小学校グラウンドにおいて行われました。

令和に入って初めてでもあり、大宜味幼稚園として最後の運動会。

園児たちは元気に入場し、日頃の運動遊びの成果を披露したり、家族と協力してボール運びをしたり、カッコいい獅子舞やエイサーで会場を沸かせたりとどの種目にも全力で取り組み、応援に駆け付けた家族に成長した姿を見せてくれました（次のページにも写真があります）。

体の動きや、声の強弱でお話を豊かに表現 大宜味小童話お話大会開催！

10月11日（金）、大宜味小・中学校体育館において大宜味小学校校内童話お話大会が行われました。

各学年から選ばれた男女1名ずつの代表の児童たち。低学年は童話を高学年は自分の体験に基づくお話をしました。子守唄を歌ったり、登場人物に合わせて表現を変えたり、表情豊かに童話を再現した低学年。語りも心地よくお話の中に引きこまれました。自身が体験した事から自分の思いや考えを発表した高



宮里歩武くん 島袋晃匠くん

学年。わかりやすい話のつくり方で真っ直ぐな気持ちを伝えることができました。どの発表も素晴らしく誰が代表になってもおかしくない大会となり、低学年から2年生の宮里歩武くん、平良瑠子さんが、高学年は5年生の我部喜歩子さん、6年生の島袋晃匠くんが村を代表して11月12日に国頭、大宜味、東で行われる国頭地区大会に出場することが決まりました。4名の代表のみなさん、頑張ってください！



我部喜歩子さん 平良瑠子さん



宮里葵衣さん 宮城優くん 渡嘉敷空くん 根森寿実さん 大瀧美晴さん 前田菜雪さん 松本永琉くん

大きい芋とったそお〜！秋の大収穫♪ 大宜味小1年生紅イモ収穫体験

9月30日（月）、大宜味小学校1年生が生活科の時間に紅イモ掘りを行いました。

この芋はスクールバス運転手の山城守方さんが幼稚園の頃から畑に触れている1年生に収穫作業を体験させたいと大事に育てていた紅イモです。長い芋、太い芋、大きな芋、面白い形の芋、同じ紅イモでも形も大きさも様々でまるで1年生のクラスのように。元気いっぱいの1年生はたくさんの紅イモを一生懸命掘り起し、一輪車いっぱいの大収穫となりました。



これらの芋は10月2日の給食でパリパリチップス、10日に紅いもだんごとして出され、美味しい秋の味を幼稚園生から中学生までみんなで堪能することができました！紅イモは11月の給食でも芋ご飯となって出させるそうです。守方さん、1年生のみなさん、うれしい秋のプレゼントありがとうございました！！



初めて勝ったよ♪



カッコいいエイサー隊



ししまい隊が来たぞ〜!!

ゆうな組も頑張ります!!



キ〜ン!!



いい走りです!

よりよい商品にするため… 企画書の想いを形に商談開始！ 大中商品開発授業

夏休み明けから大宜味中学1年生の総合の授業で始まった商品開発。「シークワサーだし（めんつゆ）」を作ることに決まり、これまで試作品の試食、企画書作成など様々なことに挑戦してきました。

10月16日（水）に行われた第3回目の授業では自分たちが作成した企画書に基づき、実際に商品を製品化する製造会社の方やパッケージデザインをする会社の方々と相手に商談を行いました。

一般企業でも行われる商談。「まず地域の人たちに使ってもらってそれからどんどん広げたい」、「おじいとおばあがシークワサーを作っている写真を使って大宜味の自然や長寿をイメージできるパッケージにしたい」など企画書に込めた自分たちの思いを企業の方々に伝えました。

次にシークワサーだしを入れる容器を選定。4つの容器の中から、価格や環境へ影響、見た目、デザイン効果などからどの容器にしたいか各班で考えました。どの容器にもいいところがあり、議論を重ねた結果1つの容器に決めることができました。この日は他に試作品の試食、ネーミングの検討やパッケージデザインについても学び、考えること、話し合うことを繰り返しました。

着々と進んでいく商品開発。みんなの思いが伝わる商品に1歩ずつ近づいています。大人でも大変な「考える」、「決める」作業を楽しんでこなしていく1年生。素敵な商品ができることを期待します。



みんなの声を一つに…、目指せグランプリ！ 大宜味中校内合唱コンクール

10月26日（土）、大宜味小・中学校体育館において大宜味中学校校内合唱コンクールが行われました。

今年のテーマは「響かせよう 大中メロディー 輝かせよう 僕らの絆 ～最高の歌声を届けよう～」。

合唱コンクールに向けて日頃から練習を重ねてきた生徒たち。「全力を出し切りたい」、「去年より上を目指したい」、「今年こそはグランプリを獲りたい」、それぞれの目標に向け、各学年が仲間とぶつかりながらも切磋琢磨してきました。本番では緊張しながらも、全力で歌い切り、1年生から3年生まで全クラスが金賞、3年生がグランプリに輝きました。3年生にとっては最後の合唱コンクール。その舞台を有終の美で飾ることができました。審査中には吹奏楽部の演奏や有志のダンス、ライブなども行われ、実行委員会を中心に生徒たち自身で作りに上げた合唱コンクールは大盛況で幕を閉じました。

次はグランプリとなった3年生を筆頭に全校生徒で11月17日（日）に名護市民会館で行われる第25回国頭地区中学校総合文化祭で出場します。総合文化祭でもその笑顔と歌声でみんなを虜にしてください。



図書室情報



大宜味村図書室（旧大宜味小学校2F）
大宜味村字大宜味1番地
0980-44-3009 村史編纂係内

新本紹介 おすすめです！

宝島（著者：真藤順丈）
寄贈ありがとうございました。
沖縄が舞台の小説第160回直木賞



加那（著者：浜城勉）
作者はお隣の東村。伊平屋島の伝説を元に書かれた小説



菜の子ちゃんとマジムンの森
作：富安陽子 画：蒲原元
喜如嘉を取材して書かれた児童書。



11月 開室カレンダー 開室日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

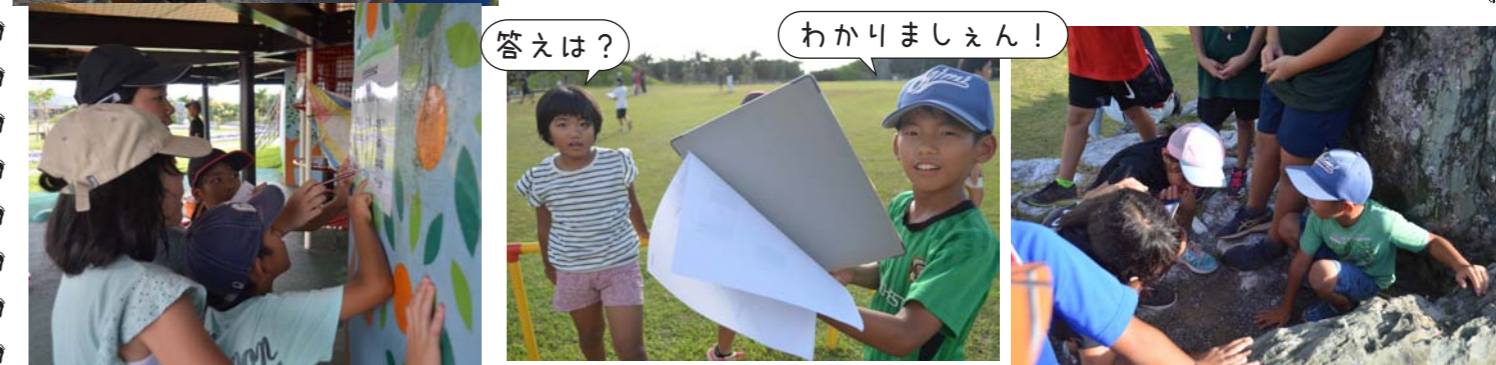
秋の夜長、心行くまで遊んじゃおう！ 令和元年度わんぱく体験団 第5弾「わんぱく夜あそび」

夏休み以来のわんぱく。久しぶりのわんぱく。さ～て、今回のわんぱくは???
はい、夜あそびです。いつもなら6時の村内放送で帰らなさいと言われるけど…今回は暗くなるまで、ってゆーか、暗くなってからもみんなで遊んじゃおう! ということで10月18日（金）結の浜公園において「わんぱく夜あそび」が行われました。

夜あそび第1弾（ってか、まだ暗くないけど）は謎解きゲーム。公園内に設置されている8つの問題や課題をクリアして、班で高得点を目指します。知力、体力、協力どれもが必要になります。運動が得意な人、なぞなぞが得意な人それぞれの力を活かして上位を目指そう!!



あるなしクイズやぐるぐる文字、しりとりにも挑戦。みんな真剣です。



答えは？

わかりません！

こちらは体力と協力が試される課題。アスレチック、馬跳び、バスケ…できるかな？



入るか？

協力出来た班、班員がバラバラになってしまった班などさまざまでしたが、謎解きゲーム無事終了。お腹もすいたのでここで夕飯。こんなに動いて（学校もあったし…）じゃー1個という寂しいごはんですが、みんなで食べたらなんでもうまい!! 飽食の時代、たまには満たされないってことも感じていいのではということで（言い訳）、簡単に済ませ、次はみんなで逃走中をしました。今回のハンターはくじで選ばれた8名の団員。ハンター同士で相談して逃走者を捕まえに行きました。さすがわんぱく、逃走者もハンターもこれでもかと言うほど走っても疲れていない…。すごいパワーです。その後、暗くなりすぎたので範囲を狭め、ルールもハンターも変えてもう一勝負。さすがに全員捕まえることはできませんでした。全員で68名もいたし、無理もないか。

そして最後は真っ暗しぽとり。いつもやっているしぽとりですが、ほぼ明かりのない中だといつも以上に難しい。それでもアンコールがでるほど楽しむ団員たちでした。

今回は団員たちの成長ぶりをたんと見せてもらいました。



大宜味村の間切・村図の紹介 8

根路銘誌にみる明治36年以後の状況（根路銘誌 27～33P※表記の「村」は現在の字を指す）

1. 土地整理（M32～）の土地整理法第三条「村の百姓地、地頭地、オエカ地、ノロクモイ地、上納田、キナワ畑にして其の村に於て地割せる土地は地割によりその配当を受けたる者又はその権利を承継した者の所有とする云々」により所有権が認められた。水田はサツパンナと上里であった。
2. 地頭地が根路銘の所有地になった所…塩屋大川田、兼久枡数田、屋古兼久畑、兼久アキナ畑、念蒲
3. 間切仕明地が根路銘の土地になった所…大保の江洲、白金の水田と畑、奥間水田、福内田、赤枡田
4. 役地が根路銘の所有になった所…掟地＝山辻田、畑、謝名堂、宮里耕地より東り表、外間原上方、山川、インヅマタ 神人＝ダチガー、塩屋兼久の泉井の附近水田
5. 明治36年以降購入したと考えられる土地…大保のアガタ地、宮城島の突出部分、羽地後原水田、奥間田圃（間切仕明地以外）、押川ウタキの前と後（土族の開墾地、間切の開墾許可地）
6. 土地所有後、水利のある所は水田化した面積はわずかであった
以上をみると相当の耕地を持っていたように考えられるが、明治43年の海神祭分離後、港（塩屋湾）周辺の人々の嫌がらせで作物の栽培が出来ず、大正に入って港周辺の土地は全部港内親戚や友人に売却し、その代り喜如嘉に水田を購入するようになった
7. 土地整理以後、土地の売買が自由になり貧しい者は土地を手離し、貯えある者は土地を買い集め旧藩時代より貧富の差は大きくなった
8. 杣山は官有地であったが、明治39年に開墾許可してあった土地は個人へ、その他は全部大宜味間切に払い下げられ、間切有となった。間切は、旧藩時代から農作物や植林してあった猪垣の外側の敷地等を間切有とし、残りは村や個人に払い下げた。従って猪垣の外は、①明治36年土地整理で個人有になった私有地、②地割時代から未開拓の村山野や防風林、③間切から村に払い下げた山林、④間切がそのまま所有していた間切有地と四つに大別することが出来る。

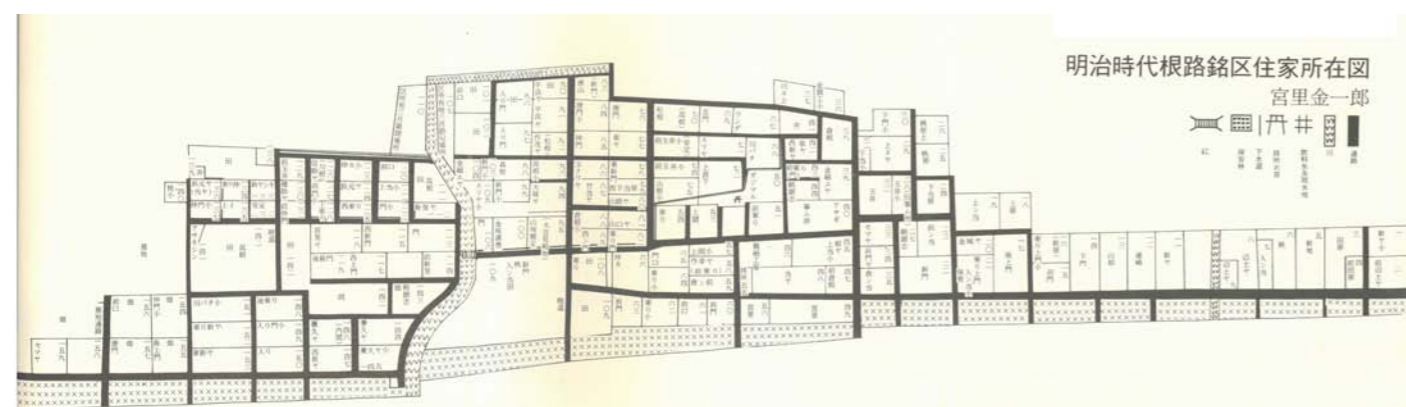
間切有地は、明治45年に、ワラビ敷 2,100 坪（坪一錢六厘）、竹敷 11,200 坪（坪一錢八厘）を、個人へ売却した記録があり、又、天野鍛助覚書には、大正14年にも大竿の畑一反一畝一步を二十一円七十銭で売却した記録がある。

屋敷（宅地）の配分

旧藩時代百姓の屋敷は60乃至80坪、最高100坪までと制限があった。ところが南表原（一班）は百坪以上二百坪越す家もある。旧藩時代は屋敷も地割地の一部で、百姓地の中より村方にて持地人の宅地として配当したもので、一戸の坪数の標準に過不足がある時は地割地より差引き或いは加え、平衡を持たしめたもの、即ち過剰があれば地割畑より削り、不足あれば地割地を以って補充し、少々不足は統並（トナミ）で矯正した。仕明地持は私有地を持っているので、百姓地は少々削られてもよいからと宅地を余計もらった家もあったと言う。又、屋敷の裏が山や河川で崩れる危険のある所は屋敷裏の林や藪、堤防を屋敷の抱護のため屋敷に含めて認めた。しかし明治19年の間切内法第九十四条には「人民中家敷の義一坪に付畝合つづ叶米取立、村中人口に割合を以て過不足帰し戻し候事」とあり、廃藩後は地割地から差引かず、村の標準坪数の過不足分に対して叶米を徴収して統並したようである。それが土地整理の時、裏の藪も含めて屋敷として所有権が認められた。その後所有者各家庭はアタイ畑にする為に裏の藪を開墾し屋敷を広げたもので、大正の頃まで屋敷と裏の竹林や藪とは、はっきりと境界が区別されていた。北表原も山の下とか川沿いの屋敷は広く今の六尺竿で計ると百四、五十坪以上である。又、分家して隣合せに住んでいた兄弟の一方が移転しその屋敷を併せ所有したと思われる屋敷もある。明治36年で土地所有権は確定し、島原と外間原に田畑を所有しない家は二、三男の屋敷がなく困っている状況であった。

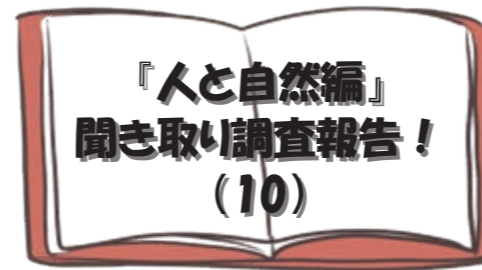
種目別面積（昭和39年一筆限帳より集計）

	宅地	田	畑	原野	山林	雑種	池沼	拝所	墓地	道路	合計
坪	12,483	23,587	138,588	208,230	209,208	157	149	3,643	770	4,390	601,205
立方メートル	41,264	77,978	458,171	688,408	691,641	519	492	12,043	2,545	14,513	1,987,578



村史編さんだより

第108号 2019年11月1日 大宜味村村史編纂係 44-3009 Eメール:sonshi@vill.ogimi.okinawa.jp



◆薪運び（公文書館蔵）

村史編さん係では『人と自然編』の発刊に向けて、動植物の方言名や利用についての聞き取り調査を字ごとに行っています。

田港・押川・大保・宮城での聞き取り調査が終了し、村内17字のうち14字の調査が終了しました。残りの3字（白浜・江洲・津波）も順次調査を行う予定ですので、引き続きご協力のほど宜しくお願いします。

～調査項目の中から一部を紹介～

田港 犬（方言：イングワ）…利用：川を汚さないようにするため犬を飼うのが禁止されていたので、田港では食べていない。馬（ウマ）…薪運搬や田の農耕用として飼っていた。重労働をするので草以外にもイモや米のエサを食べさせ大切にしていた。

・シロアリ（方言：シラアイ）・アリ（アンニンコー）・オカガニ（ハンジャンクエー）

押川 猫（マヤー）…家の前で魚を焼いて寄ってきたヤママヤーを捕まえて食べた。油で揚げたおいしかった。アカマタ（アカマター）…焼いて食べておいしかった。モクズガニ（キームイガイ）…ガイドーフを作って食べた。

・オオコウモリ（カープヤー）・ツバメ（カジフキタッピーラー）・クモ（クーバー）

大保 ガジュマル（ガジマル）…ケガをしたとき傷に樹液を塗って治した。アフリカマイマイ（ソクローチンナン）…具合が悪いときに薬として食べた。ナメクジ（ユダイムシ）…ハブに咬まれたとき血を吸わせて応急処置に利用した。クワズイモ（インゴグサ）・テッポウユリ（ユノゴ）・イソヒヨドリ（カミドウイ）

宮城 クロツグ（マーニ）…水に強いクロジナー（縄）を作り、山原船のイカリを繋ぐ縄に利用した。シオマネキ（ヨーファーガイ）…爬竜船を漕ぐときのかげ声の「ヨーファー」と、ハサミを上げ下げするリズムが似ているので名前がついている。

・サギ類（サーザー）・オキナワトカゲ（カーミンダーリ）・ウニ（ガシサー）



寄贈ありがとうございました。図書室で閲覧できます！

資料名	発刊年/月/日
宜野湾市史 戦後資料2 伊佐浜の土地闘争（資料編）	2019/3/28
ホロホローの森の生きものたち～沖縄島南部のネイチャー図鑑～	2019/1/15
復元模造品製作に係る調査報告書 -玉御冠、王衣裳、「致和」扁額-	2018/3
金武町の歴史と文化 第8集	2019/3/29
伊是名・伊平屋島総合調査報告書2019（自然・歴史・文化）	2019/3/15
琉球三線楽器保存・育成会創立三十周年記念 沖縄が誇る 果報の三線展（図録）	2019/2/5
沖縄市史 第五巻 戦争編4	2019/9/7
沖縄県史 図説編 前近代	2019/3/15
宮古島市史 第三巻 自然編	2019/3



▲大保での記念写真（10月5日）



▲宮城での記念写真（10月5日）



▲押川での記念写真（9月28日）



▲田港での記念写真（9月28日）



▲山原船（公文書館蔵）



「しまふとうば」ぬくとう 46



うみがーみー

ハーミンジョウ（ハーミンゾー。塩屋集落中央の小高い丘）考

ハーミンジョウについては、「神門（神が来る入口）」と一般的に理解されているように思われるが、ハーミンゾーになると意味が違って来る。大宜味村内の幾つかの集落では「ゾー」は場所・所の意味で使われる。例えば「踊いぞーま」は踊る場所になる。

2016年に出版された中国人学者・孫薇著の「中国から見た古琉球の世界」に興味深い記述がある。約600年前の14世紀の三山時代の山北（北山）には3人の王様がいたとされる。初代王が 尼芝（はにし）、二代王が珉（ミン）、三代王が攀安知（はんあんち）であるが、二代目王の「珉」についてこう述べている「・・・王となるには、土地、民、城が最小限の条件として必要である。山北王の 尼芝に羽地城があるように、珉という山北王にも珉城か珉グスクのようなものがどこかにあったのだろうか。仲原哲弘氏によれば、山北には根謝銘グスク（謝名城）、親川（羽地）グスク、名護グスク、金武グスク、今帰仁グスクが存在する。残念なことに今のところ、珉グスクという名の城は見当たらないという。

・・・ただ、発音から考えると大宜味村字塩屋の真ん中にある、地元で「ハーミンジョウ」と呼ばれている小高い丘が、珉グスクと関連しているように思われる。この森の頂には、神聖視されている祠（ほこら）があり、地元の人々が旅立つ前によく拝みに行ったともいわれている。この「ハーミン」の「ハー」という音が抜けて「ミン」の音のみが中国側に「珉」と記録されたのではないだろうか。・・・

何ともロマンあふれる興味深い見解ではないか！！。

はっさびよーなー でーじなとうん わーけーや どうーなーしまぬくとう うみきち 勉強さんれーならんさーやーをー。

今月の生きもの

ハブ：クサリヘビ科

こんばんは。みなさんご存知、私はそう、ハブ。
集落で見つけられたら、みんなに大捜索されて殺されちゃう私、運転中に見つかったら轢かれちゃう私…。私って嫌われているのかな。でも、みんなのこと咬みたくて咬んでるわけじゃないから…。急に出会ったらびっくりするし、大抵の場合、人間の気配を感じて私たちから逃げているんだけど。
でも、あったら怖いよね。毒なんかなきゃ良かったのに…。



1日（金） 区長会 第46回おおぎみ展 ～3日 美ら島おきなわ教育の日	15日（金） 少年を守る日
2日（土） わんぱく体験団⑥ 県立移動図書館（空飛ぶ図書館） 中学校男子44回・女子35回地区駅伝大会	16日（土） 国頭地区ミニバスケットボール交歓会 ～17日 おきなわ地域教育の日・県民大会（中部） 中学校県駅伝競走大会（国頭）
3日（日） 文化の日	17日（日） 国頭地区中学校総合文化祭 家庭の日
4日（月） 振替休日 第24回しまんちゅ芸能	18日（月） 中学校振替休日（中文祭）
5日（火） 県広域地震・津波避難訓練 幼小中避難訓練（地震・津波）	22日（金） 子ども議会（中学生）
6日（水） 中学校修学旅行 ～8日	23日（土） 勤労感謝の日 第71回沖縄県民体育大会（中部）～24日 中学校地区新人総体（野球）～24日
7日（木） 小学校修学旅行 ～8日	24日（日） 小学校日曜参観日・きらめき体験学習 （学年親子ふれあい）
8日（金） 幼稚園秋の遠足 第71回沖縄県民大会ゴルフ	25日（月） 小学校振替休日（授業参観）
9日（土） ツールド・おきなわ ～10日	28日（木） 定例教育委員会会議
12日（火） 地区童話・お話・意見発表会 小：高学年男子（旧大小体育館） 中学生（大宜味小中体育館）	30日（土） 中学新人（バスケ） 中学県名嘉テニス大会① 中学地区新人総体（野球）③

11月の行事予定

11月20日



ピザの日